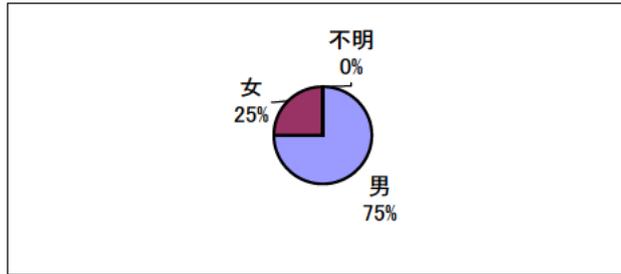


<現場で体験NPO研修アンケート結果> (四日市)

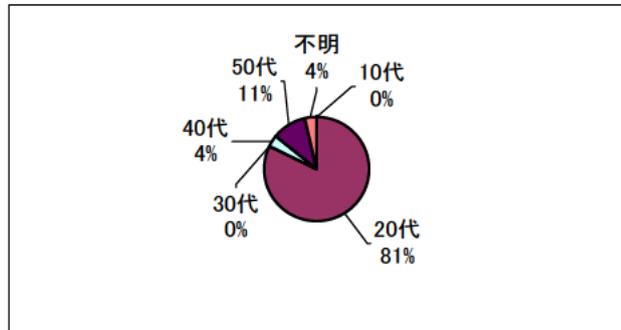
◎性別

カテゴリ	件数	(全体)%
男	21	75
女	7	25
不明	0	0
サンプル数(%へー)	28	100



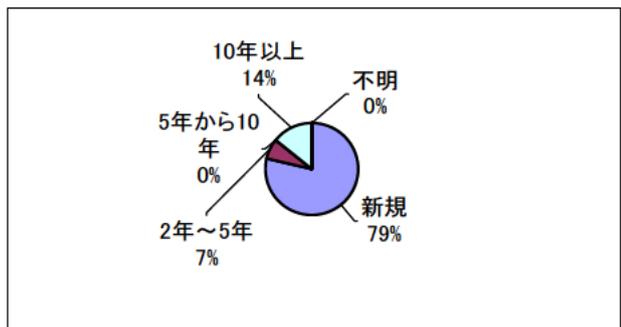
◎年齢

カテゴリ	件数	(全体)%
10代	0	0
20代	23	81
30代	0	0
40代	1	4
50代	3	11
不明	1	4
サンプル数(%へー)	28	100



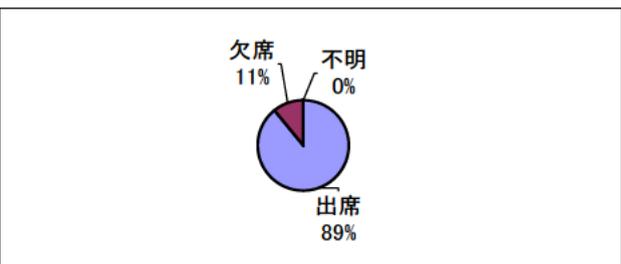
◎職員歴

カテゴリ	件数	(全体)%
新規	22	79
2年～5年	2	7
5年から10年	0	0
10年以上	4	14
不明	0	0
サンプル数(%へー)	28	100



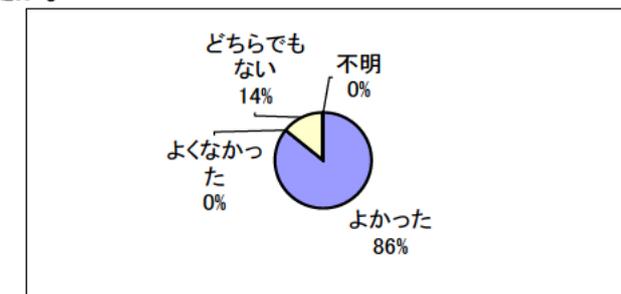
◎理論研修

カテゴリ	件数	(全体)%
出席	25	89
欠席	3	11
不明	0	0
サンプル数(%へー)	28	100



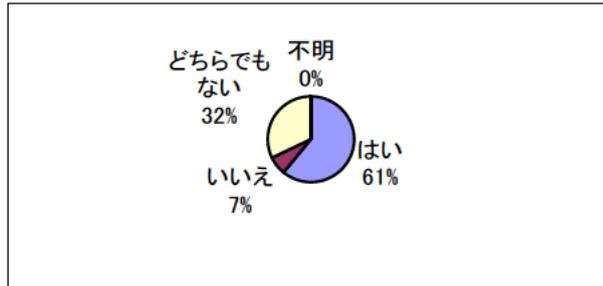
問1. 今回の体験研修(第2弾)はいかがでしたか。

カテゴリ	件数	(全体)%
よかった	24	86
よくなかった	0	0
どちらでもない	4	15
不明	0	0
サンプル数(%へー)	28	100



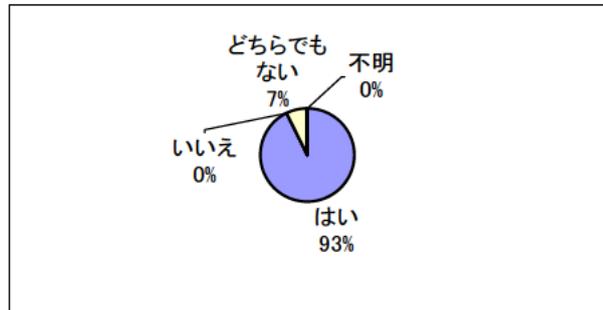
問2. 前回の理論研修(第1弾)を今回の体験研修(第2弾)に反映できましたか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	17	61
いいえ	2	7
どちらでもない	9	32
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	28	100



問3. 今回の研修を通してNPOについて理解が深まりましたか。

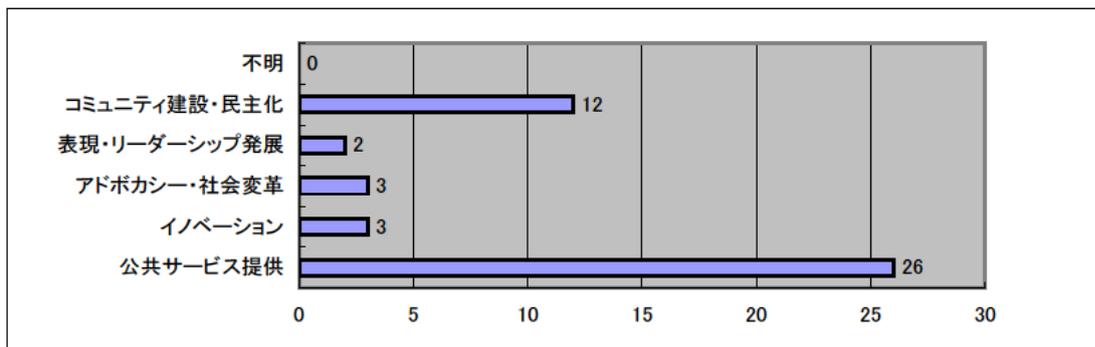
カテゴリ	件数	(全体)%
はい	26	93
いいえ	0	0
どちらでもない	2	7
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	28	100



問4. 今回研修したNPOは、理論学習で学んだNPOセクターの5つの機能のどれに該当すると思いますか。あてはまるものに○をして下さい。(複数回答)

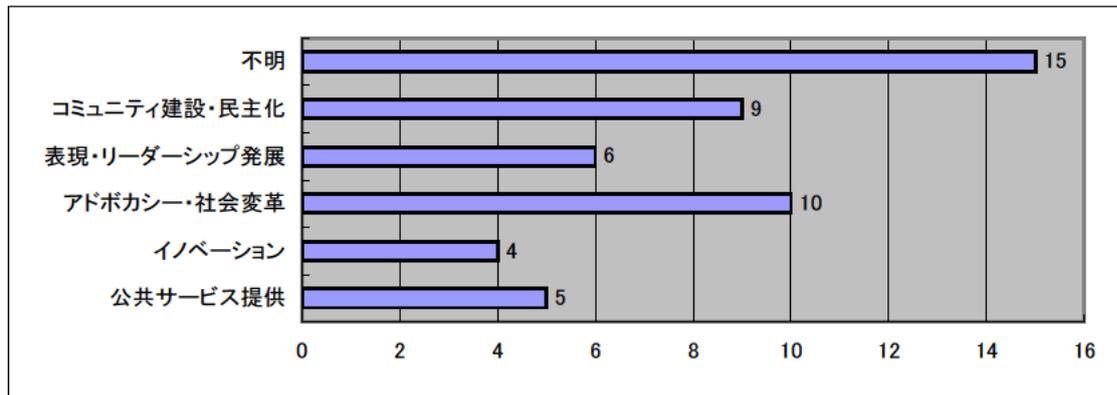
(生活バス四日市)

カテゴリ	件数	(全体)%
公共サービス提供	26	92.9
イノベーション	3	10.7
アドボカシー・社会変革	3	10.7
表現・リーダーシップ発展	2	7.1
コミュニティ建設・民主化	12	42.9
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	28	100



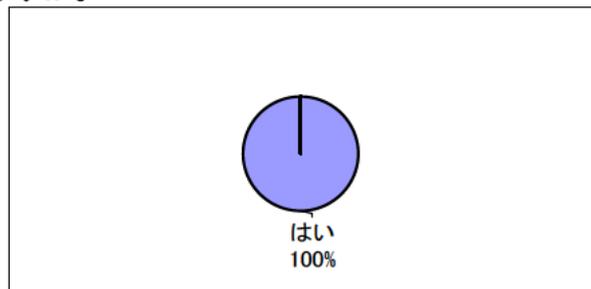
(四日市NPOセクター会議)

カテゴリ	件数	(全体)%
公共サービス提供	5	17.9
イノベーション	4	14.3
アドボカシー・社会変革	10	35.7
表現・リーダーシップ発展	6	21.4
コミュニティ建設・民主化	9	32.1
不明	15	53.6
サンプル数(%ベース)	28	100



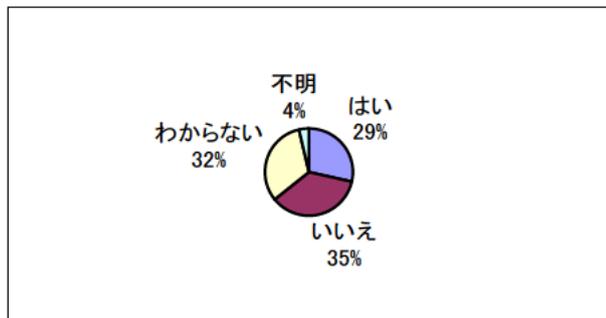
問5. 行政とNPOとの協働は大切であると考えますか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	28	100
いいえ	0	0
どちらでもない	0	0
不明	0	0
サンプル数(%ベース)	28	100



問6. 今回の研修を職場で活用できそうですか。

カテゴリ	件数	(全体)%
はい	8	29
いいえ	10	35
わからない	9	32
不明	1	4
サンプル数(%ベース)	28	100



問7. 今後ご自分の職場でNPOと協働するならば、どのようなことが考えられますか。

- 1 地域の方が参加できる公演を開くことが出来るかもしれないと思いました。
- 2 子どもに関する仕事をしているが、子どもに関する情報交換など連携していく必要があると思う。私自身、現代の子どもたちの事を一生懸命考えている人たちにいろいろ話を伺ってみたいと思います。
- 3 まずは話しを持つ場をつくる事。一人よがりにならないこと。
- 4 現在の職場ではあまり協働の機会がありません。個人的に、私生活において何か関わりが持てればと思いました。
- 5 誰でも使いやすいものづくりを行うためいろいろな視点からの意見を聞けるようなNPOとの協働ができればよい。
- 6 食育・環境NPOとの共催イベントの実行や参加
- 7 設備の提供(駐車場、トイレ、スペース、部屋)
- 8 NPOの自主性・自発性をそこなく、行政が担うべき環境づくり、新しい仕組みを住民と共に創造していくことに重要性を感じる。
- 9 今のところは考えづらいと思います。
- 10 草刈NPO
- 11 維持管理(除草等)での契約先の決定事項に地域貢献をしているなどの項目をつけて、入札に参加してもらう。
- 12 NPO活動の中でNPOでは規模が大きすぎて出来ないことを行政が手伝う。
- 13 業務委託など
- 14 意見交換
- 15 逆に自分の職場を見て頂いて、県民側から意見・改善点等を実際に言ってもらいたい。
- 16 今のところ考えられない。
- 17 NPOからの自発的な要望に対して聞く耳を持つことと、サポートの姿勢を保つこと。
- 18 道路・河川の清掃委託。(地域の河川道路管理は地元で)国・県・市町村の中でせめて県のシステム改善又は施策提案。

問8. 今回の研修の参加したもの、まだNPOについて不明な点は何ですか。

- 1 まだ漠然としています。
- 2 NPOもとても多種多様だと思います。どんなNPOがあるのかもっと知りたいと思いました。
- 3 自発的なリーダーが出現しにくい地域における今後の展開、NPOによるNPOリーダーの養成とかがあるのか。
- 4 「非営利」とは？
- 5 発起人の方のリスクが大きいように思う。
- 6 NPOの制度・経理
- 7 ある意味、県行政への不満のみ延々と聞かされた感がある。NPOの良い点・悪い点をもっとお聞きしたかった。不満や不安を抱えながら行政と一緒にやっていきたいと思っているのか？
- 8 NPOを作っている人たちの考えが、本当に地域づくりを重要視しているのか。(根本的な部分で同じ考えを持っていないとNPO同士が協力するのは難しいと思う。)
- 9 NPO活動を行うに至った人生観。
- 10 自分が地域の中で活動して、学んで行きます。
- 11 生活バスとか目に見えるNPOはわかりやすいですが、その他のサービス業に近いNPO
- 12 活動の主旨が見えにくい。

問9. 今回の研修で、よかったと思う点、改善を期待したい点などを含めてご自由に意見をください。

- 1 具体的な事例、県民の方がどのように感じているかなど、直に聞くことが出来て良かったです。ほとんどまだ感心するような段階なので、これからもっと勉強しなければならないと思いました。
- 2 市民社会研究所の方が随所でまとめてくださるのでNPOについて理解しやすかった。
- 3 NPOについて全く知識がなかったので勉強になりました。実際生活バスも自宅の近くの存在を知りませんでした。こういった機会をつくって頂いてありがとうございました。
- 4 お弁当を食べた後で話しを聞いたかったです。

- 5 NPOについてたいぶわかるようになった。現地NPOを見学することにより、実際のところもよくわかった。
- 6 NPOについてこれまであまり知らなかったのが良かった。
- 7 NPOの方々の生の声として現実の課題や行政への要望が聞かせていただき大変良かった。
- 8 指定管理者制度は知っていたが、NPOの方々が熱いまなざしを向けている理由を始めて教えて頂き資金面での苦勞を知れたこと。
- 9 実際にNPO法人が運営するバスに乗れ、利用者を実際に感じられた点が良かった。
- 10 生活バスは企業や行政では出来ない。その地域に必要な方々の生活のための共同の足として運営されている。きめ細やかな「公」であると思う。
- 11 私の力ではどうにもならないかもしれませんが、県民の事を一番に考えるならば、NPOと協働することは大事だと思います。
- 12 NPO全般について理解できた。
- 13 お話の内容は終始お金についてだった気がする。NPOの活動は「非営利」が基本と思っていたが、「時給が安い」とか「利益を上げる」といった話しが多かった。実質的には営利的な企業と感じた。
- 14 実際に活動をされている方の話しを伺って苦勞されたところなどで大変わかりやすく教えて頂けました。行政として今後どういう風な支援が出来るか考えるきっかけになりました。
- 15 県という組織に対する意見・期待を生で聞ける機会であったように思う。
- 16 意見交換は名だけで職員は福祉に関わる人しか応答していない。NPOとあまり関係のない人はほぼ話していないに等しい。NPO側の不満等を耳にするだけでは、自分にプラスになったとは正直思えない。生活バスの活動はすばらしいという事は確か。
- 17 現場で活躍されているNPOの生の声を聞いてよかった。より多くの職員にも聞いてほしい。
- 18 NPOはどんどん社会に根ざしていくべきだと思う。
- 19 全く混沌としていた概念だったが、熱心に取り組んでいる人の生の声が聞いてよかった。
- 20 NPOの土台を作る段階だと思いました。頑張ってください。